

南郷里通信

8月号

発行 南郷里地域づくり協議会

〒526-0841長浜市新栄町1065-2

☎0749-62-0287 (南郷里まちづくりセンター)



ホームページ



Facebook



Instagram

「みんなで編もうケアマフの会」



5月18日に「ケアマフ講座」を開催、たくさんの方が一緒にマフ作りに参加していただき関心の高さがうかがえました。その後、南郷里でケアマフ作りを広めるため、「ケアマフを編む会」を立ち上げました。

今回は8月17日(土)(13時~17時開放)。興味のある方はぜひ一緒にケアマフを編みましょう！



ケアマフって
認知症の方やお子さまにも、中に手を入れてほっこり落ち着く医療用マフとして海外ではメジャーなアイテム。



教え合いながらマフを編み進めています

(撮影/清水康雄)

活動報告

6月16日 第3回南郷里ポッチャ大会

文化と健康スポーツ部会

小学生・親・祖父母の三世代で楽しめるポッチャ大会を開催しました。今年は20チーム計82名が選手として参加。入賞を目指してどの選手も真剣にボールを狙い、チーム内外から声援が飛び交っていました。優勝は「チーム新栄町」でした。



7月7日 普通救命講習会

くらし安全部会

もしもの時のために応急手当の方法を学ぶ講習会を開催しました。心肺蘇生法(人工呼吸と胸骨圧迫・心臓マッサージ)、AEDの使い方、止血法、気道異物の除去などを湖北地域消防本部の方に教えていただきました。講習修了後、「普通救命講習修了証」が交付されました。



6月30日 歴史講座「田中吉政の一生」開講

長浜にゆかりのある戦国武将、田中吉政の足跡を、長浜城歴史博物館館長の福井智英氏とともに追う歴史講座を開講しました。

田中吉政は浅井郡出生との説があり、近江八幡や岡崎などで城主として都市設計の基盤を築き、関ヶ原の戦いでも功績を得た人物です。メモを片手に、熱心に耳を傾けておられました。



第1回南郷里フォトコンテスト受賞作品決定!

広報部会

昨年12月~今年4月までの約4か月間「南郷里の魅力発見」をテーマに写真を募集し、集まった計102点の作品の中から入賞作品8点を決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。



グランプリ「やすらぎの里」伊黒 敏裕さん

【展示会について】

9月1日(日)~9月13日(金)まで、アルプラザ長浜店 1F南入口横「おとなReスペース」にて、入賞作品と広報部会の写真展示を行います。ぜひご覧ください!

消防団だより

ポンプ操法大会

7月28日に県消防操法訓練大会が開催されました。

今年から、旧長浜地区の各分団から俊英を集めた選抜チームでの参加となり、南郷里分団からは佐水団員が出場しました。



新入団員紹介



なかじま まこと
氏名 : 中 嶋 誠
所属 : 3班
町名 : 新栄町

エアコンや扇風機が大活躍する季節です。コンセント周辺の埃による電気火災が増加する季節でもあります。こまめに清掃し、火災から財産を守りましょう。



おらせ

8月18日(日)10時より
南郷里平和祈念式典を開催します

平和で安全な地域づくりを願い、南郷里平和祈念式典を開催します。今年は、実際に東南アジア戦線に従軍されご苦労されたお話をお聞かせします。

場 所 : 南郷里まちづくりセンター 多目的ホール

*参加費やお申込みは不要です。
*ご近所お誘いあわせの上、普段着でお越しください。



南郷里の子育て支援・子ども向け活動



南郷里地域づくり協議会・南郷里まちづくりセンターでは、地域の中でつながりを持ちながら子どもたちの育ちや学びの力を育む事業を展開しています。



南郷里っこニコニコひろば

「ごはん」を通じて子どもの居場所を作る活動で、南郷里では3年目を迎えました。食事を作ってくれる方への感謝を大切に、みんなで囲む食事や遊びを通じて温かな世代間のつながりができるよう心がけています。



子ども学び座

子どもたちに地域で活躍する場や学びの場を提供し、さまざまな分野の方と連携しながら学ぶ楽しさを体験してもらう講座。主な実施内容は、工作・料理・軽スポーツなど、その時々に合わせて企画しています。



子育て広場「はぐみんぐ」

未就園児対象の子育て支援事業。孤立した子育てを防ぐため、地域の中で安心して集まることができる場を提供しています。経験豊富なスタッフが寄り添ってくれるので、お母さんも安心して参加できます。

遊びに来てくれてありがとう！はぐみんぐ10周年！

「はぐみんぐ」には、「ハグ」はみんなで“ハグ”して、“育”んで子育てしよう！そして“みんぐ”は“みんな+ing”で、ひとりで抱えず地域で育てていこうという意味がこめられていることを、「はぐみんぐ」の言葉の生みの親であり創立メンバーでもある廣繁さんが教えてくれました。始動して10年、お母さんに寄り添いながら、お子さんと一緒に楽しく過ごす時間を大切にしてきました。代表の中井真知子さんは「子育てが楽しくできるような場にしたい」とメンバーでいろんな取り組みを生み出しています。「ながまるキッズ」に登録しているのでぜひチェックして気軽に遊びに来てくださいね！



10周年を迎えみんなで記念撮影

地域レポート 育児不安解消に向けて、子育て支援センター「のんびりびよっこ」

「のんびりびよっこ」は、今川町の交差点の北東角に今年5月にオープンした子育て支援センター。運営しているのは、小堀町の「ひよこ乳児保育園」です。核家族化が進む中、子育てに悩む親さんの増加を懸念して、「子育て中の親子のみなさんに安心できる居場所を作りたい」との思いから、この施設が作られました。



駐車スペースもあります



子ども同士の触れ合いの場面も



赤ちゃんもゆったりと楽しめます



お気に入りのおもちゃを発見

スタッフは3名、このうち交替で2名が常駐されています。「ここではスタッフとの距離も近いです。おしゃべりしたり子育ての情報交換をしたり、わが家と思ってホッとに来て欲しい」と、スタッフの山本さん。

取材に行った日には、4組の親子が来館していました。元気な男の子は保育室のおもちゃや遊具を駆使して遊びまわり、脇にはその様子を見守るママが。奥には畳のスペースがあって、赤ちゃんを抱っこしたママたちが、世間話をのんびり過ごしていました。

オープン当初は1組しか来られない日もあったそうですが、5月末頃から利用が増え、リピーターさんも多くなってきているとのこと。多いと定員の10組に達してしまうこともあります。予約制ではないので「そこはお互い配慮をお願い」とのことでした。なお、ベビーマッサージや離乳食作りなどの体験型イベントを月に1度は企画されていて、こちらは要予約です（詳しくはHP参照）。

10月からは託児が始まります。対象は6か月から3歳までの未就園児。最長4時間までで、昼食（お弁当）とお昼寝も可です。「大人だけでリフレッシュしたいときにも利用してください。今の保護者さんたちは、とにかく頑張る方が多いですが、たまには息抜きを」とのことでした。

施設沿い道路を通るたび、塀に囲まれたこの中で、いったい何が行われているのだろう？と思っていましたが、外の喧騒とは無縁な子どもと親さんたちのやさしい時間が流れていました。まだ利用したことのない保護者の方、気楽に訪れてみてはいかがでしょうか？（文/樋口幸永）

のんびりびよっこ

【場所】〒526-0816 滋賀県長浜市今川町243-18
【TEL】 0749-59-3542

【開館日】月・火・水・木・金（土・日・祝日・年末年始は休館日）

※火曜のみ午後は15時まで

【開館時間】午前9時～12時 / 午後1時～4時

※12時～13時までの間は閉館

【対象】0歳～3歳以下の未就園児と保護者（長浜市内在住）

【定員】10組ほどの親子

【利用料金】基本的に無料（託児事業は有料）

【託児事業】2024年10月から開始

（実施日）火・水・木・金（月・土・日・祝日・年末年始はなし）

（利用回数）月4回まで（利用時間）午前9時～午後4時

（利用料金）子ども一人につき1時間 250円



ホームページは
こちらから